

# 策定する土木部DX推進方針のイメージ

## ②-7：GIS×災害情報の共有

例：山口県建設DX推進計画  
(取組内容とロードマップ)

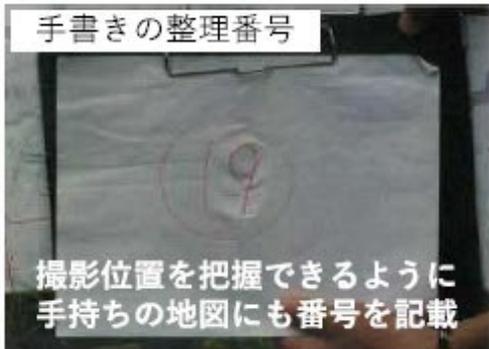
### 概要

- ・災害発生時に被災状況を迅速に把握して、県及び市町の職員や応援者が効率的に初動体制を構築できるシステムを運用する。

[GISとは？](#)

### Before (現状・課題)

- ・職員や民間業者が現地で野帳等を活用して災害情報を記録
- ・事務所に移動して野帳や写真などのデータを手作業で整理
- ・大量の写真データの整理の手間や情報共有の遅れが発生



### After (効果)

- ・タブレットなどで写真撮影して位置情報を自動取得
- ・サーバーを介して、現場と事務所間で情報共有の迅速化
- ・迅速に初動体制を構築して、被災対応を実施



～2022(令和4年度)	2023(令和5年度)	2024(令和6年度)	2025(令和7年度)	2026(令和8年度)～
--------------	-------------	-------------	-------------	--------------

- 2020：システムの構築開始
- 2021：システムの試行
  - ・「災害情報共有システム」の運用

・市町の災害にも対応できるように改良